

第5回新居浜市レジ袋削減推進協議会議事録

- 1 開催日時 平成22年 2月23日(火) 14:00～16:25
- 2 開催場所 新居浜市役所5階 大会議室
- 3 出席者
(新居浜市) 会長 加藤(環境部長)
事務局 本田(ごみ減量課長)、近藤(ごみ減量課)
(スーパー) コープえひめ(白川)、イオンリテール(株)(前川)
(株)フジ(加地、木多、宮岡)、マックスバリュ西日本(株)(合田)
(株)ママイ(一色)
(ドラッグストア) (株)大屋マック本部(杉森)
(関係団体) 新居浜商工会議所(小泉)
(消費者団体等) にいはま環境市民会議(眞鍋、岡山)、にいはま消費者友の会(原)、
グループさつき生活学校(原、定岡)、新居浜市女性連合協議会(加藤)
- 4 欠席者
(スーパー) (株)木村チェーン、(株)マルナカ、(株)マルヨシセンター
(ドラッグストア) (株)メディコ21、(株)レディ薬局
(ホームセンター) ダイキ(株)
- 5 報道関係
2社
- 6 傍聴者
1名
- 7 内 容
(事務局)
みなさんこんにちは、定刻が参りましたので、ただ今から第5回新居浜市レジ袋削減推進協議会を開催いたします。
まず初めに、本日の出席状況ですが、欠席の連絡をいただいておりますのが、木村チェーン、マルナカ、マルヨシセンター、レディ薬局、メディコ21、ダイキさん、からは「所用のため欠席」との連絡を受けております。
それから、本協議会はいつも通り公開を原則に開催いたしております。
それでは、以下議事は会長にお願いします。

(会長)

みなさんこんにちは。

年度末の大変お忙しい時期にお集まりいただき、ありがとうございます。

昨年の6月1日からレジ袋の無料配布を中止を実施しておりまして、依然高いレジ袋削減率を保っております。こんなに高い持参率になるとは私どもも思っておりませんでしたし、「市民の方の意識が非常に高い」と感じております。市長もレジ袋無料配布中止については、「市民の方々に大変ご協力いただいております、この意識を大切にしていかなければならない。」と言っております、市全体にこの意識を広げていかなければならないと考えております。

本日は、レジ袋無料配布中止の現状、1周年記念キャンペーン、レジ袋削減に関するアンケート調査が議題となっておりますのでよろしくお願いたします。

それでは、平成21年度レジ袋無料配布中止の現況について事務局からご説明させていただきます。

(事務局)

①平成21年 9月～12月レジ袋削減率等の報告

②平成21年10月～

レジ袋削減に関する広報活動の報告

③新居浜市レジ袋無料配布中止1周年記念キャンペーンについて

(会長)

関連の予算につきましては、3月議会におきまして承認いただいた後、決定することとなります。1周年記念キャンペーンにつきましては、レジ袋無料配布中止を実施いただいているスーパーにおきましては同意いただいていると思いますが、そのあたりどうでしょうか。

(フジ)

キャンペーンはどのようなことを考えられているのでしょうか。

(会長)

ここで示している内容は、「キャンペーンの内容をお店ごとに提案していただいて、その内容をまとめて新聞折り込みチラシへ掲載する。」もので、現在私どもが考えている方法です。

(フジ)

具体的にそういう話があったのでしょうか。

(事務局)

前回の協議会（第4回）において、委員方から「1周年記念キャンペーンを実施したらどうか」とのご提案をいただいて、その内容を検討するために今回、2月に協議会を開催させていただいたところです。

(フジ)

この案は、それぞれの企業がそれぞれのキャンペーンをするということですか。

(事務局)

そうです。

(フジ)

合同でやると言うものではないのですか。

(事務局)

キャンペーンの方法を決めている訳ではなく、「合同で実施する」と言う方法もあると思いますし、それぞれで実施する内容を新聞折り込みに掲載するという方法もあると思いますので、この場で協議させていただきたいと思います。

(会長)

前回は、「チラシを作ったらどうか。」と言うことで、「新居浜市内だけでは少ないのではないか。」と言うお話だったと思います。そのようなことで、予算要望しているところではありますが、やり方については色々あると思いますので、この場で決定したいと考えております。キャンペーンの費用につきましては、チラシ以外のキャンペーンに掛かる費用は、それぞれ事業者さんにご負担いただいて実施したいと考えております。

(事務局)

「レジ袋の無料配布中止をしているところが協同とするキャンペーンです。」と言うことは、統一チラシで市民の方へお知らせしたらどうか。そして、「それ以外にイベント的なものができるかどうか、費用をどうするか等について協議したい。」と考えているのですが、このチラシ（案）イメージは、各お店での内容を統一チラシに掲載するイメージです。

(フジ)

協同で何かできればいいのではないか。「1年間協力していただきありがとうございます。」という感謝の意味だと思いますので、マイバックをご持参いただいた方、要はレシートにレジ袋購入が印字されていない方はレジ袋を使わずにお買い物していただいたということになりますので、「例えば、そのレシート1,000円以上をハガキに貼って市に応募していただき、抽選で各企業が提供する賞品をプレゼントする。」等のキャンペーンも可能だと思います。ただ、かなりの応募があると思いますので、市の方が大変だと思いますが。私どもが、以前会社でやっていたのはそのような方法です。個人情報絡みでお店に応募箱を置いて応募を受け付けることは難しいです。

各社のお考えや経費の問題等もごございますが、それぞれがバラバラにやるよりも、市としてまとまって実施する方が今の段階ではインパクトがあるのではないかと思います。

(コープえひめ)

資料を送っていただいたときに、市の提案は「広報は共通で、取り組みは各事業所ごとに」という内容であると確認できたのですが、コープえひめとしては1周年記念のキャンペーンなので、みんなで足並みを揃えてスタートしたので、何か一緒にできることがあれば市民の皆さまへもわかりやすいし、一緒にやる方がいいのではないかと思います。

(会長)

例えば、何か案がありますか。

(コープえひめ)

松山市が、毎年11～12月の2か月間、周辺の市町にも呼び掛けて市の発行したポイントカードを、協賛企業でマイバッグでのお買い物の際に使って、ポイントが貯まったら市の方へ送って抽選で賞品がもらえるような、先ほどフジさんが言われたようなことをしておりました。コープも一緒にやってきたのですが、このような内容であれば一緒にできると思います。

(イオン)

他の地域の事情はわかりませんが、私の方は去年と同じような形で、店頭においてティッシュ等を「1年間ありがとうございました。」という形で配布することで、更にPRしていくということをイメージしておりました。また、各社さまのチラシへ「1年間ありがとうございました。」とのメッセージを掲載することを考えておりました。フジさんからご提案がありましたので、イベント的なものを実施するのであればバラバラと言うよりは合同でやらせていただいた方がPRになると思いますので、そういう形で進めてい

ければと思います。

(マックスバリュ)

今スーパー業界は非常に厳しいので、売り上げが昨年並みであれば良い状態だと言えます。レジ袋無料配布中止を実施していない企業が昨年並みに売り上げて、実施している企業が苦しんでいる。資料もそうですが、マイバッグ持参率と言うのは実施している店の持参率であって、新居浜市全体の持参率はどうかはわからない。と言うことは、今協力している企業に対してプラスにならなければいけないと思います。協力しているスーパーとそうでないスーパーがお客さまにもわかるように、広報であるとか、チラシではっきりされた方がいいと思う。協力していることが明確にわかるように、協力している店舗には入口に大きいシールのようなものを貼るとか、協力している企業に対してはメリットがあってもいいのではないかと思います。

(ママイ)

キャンペーンをするのであれば統一しなければ意味がないと思います。6月に開始した時に市長が各事業所を回ってスタートを呼び掛けたことは、新居浜市のリーダーシップが発揮された結果だと思います。この1年を迎えて、企業、団体、皆さんでひとつのキャンペーンとして新居浜市が再びリーダーシップを発揮して実施して行く方が、的がぼけないと思いますので、キャンペーンとしては統一して実施していただきたいと思います。それぞれで実施する場合の告知等についても、自社チラシで出来ると思いますので、統一して実施する場合は新居浜市で一本化してやっていただけたらと思います。内容等は今からまた協議していければと思います。

(会長)

協定を結んでいただいているスーパーさんのご意見といたしましては、「ひとつにまとまって統一キャンペーンをしよう。」と言うことでよろしいですね。市民団体他、ドラッグストアさんについても、レジ袋削減推進協議会としてこのようなキャンペーンに参加できるかどうかご意見を伺いたいのですが。

(マック)

レジ袋無料配布中止については、当社の方はやっておりませんので、キャンペーン等に意見を述べるのはどうかと思っております。

(会長)

レジ袋削減推進協議会として、マイバッグ運動の推進を、と言うことですので、ドラッグストアさんの方でこのキャンペーンに皆さんの賛同を得られれば参加できるのかど

うか、お伺いしたいのですが。

(マック)

当社はレジ袋削減の取り組みを未だ実施しておりませんので、キャンペーンへの参加は難しいと判断しております。

(会長)

他のドラッグストアさんも、なかなか1周年記念キャンペーンへの参加は難しいですか。

(マック)

そうですね。

(会長)

事業者さんのスタンスは大体わかったのですが、市民の方々がどうかかわって行くのか、市民団体の方々のご意見はいかがでしょうか。

(グループさつき)

皆さんがおっしゃったように、「まずは統一したキャンペーンを実施して、その中で個々のお店の特徴を出した取り組みができれば。」と考えております。今、具体的に案があるわけではございません。

(グループさつき)

統一して実施する方が市民の意識を高めるためには良いと考えております。新聞の折り込み広告については、多くの人目に触れるので大変良いと思います。それと、今まで協力いただいた企業さんの名前・写真等を掲載すればよいと思います。

私の近所のスーパーは、レジ袋の無料配布中止に参加していない所ですが、必ずレジ袋はもらわないで袋を持参して行きます。そうするとポイントが2点加算されます。いくらかまとまったら300円の券が出るようになっています。まだ「レジ袋の無料配布中」には参加いただいていないけれども、そういう所へも一応呼び掛けて何らかの形で協力いただけるように呼びかけてほしい。「ごみ袋がいる」ということでそのようなお店へ行っている方もおられるかもわかりませんが、私は袋を一切いただいておりますし、何の不自由も感じておりません。市民の意識が一番大事で、習慣になりますと袋を持参するのは苦にならなくなりますので是非市民の方へPRいただきたいと思っております。

(消費者友の会)

初めてのことなので色々な思いがあると思いますが、やはりバラバラではなく皆さんで協力してキャンペーンをされた方がいいのではないかと思います。

(環境市民会議)

私も統一キャンペーンは賛成です。それと、ちょっとキツイようですが、1周年を記念して、「これだけのお店がレジ袋の削減に協力しているお店です。」と言うことを、折り込みに入れて宣伝するべきだと思います。皆さん大変ご苦労されており、そのくらいはやるべきだと思います。

(会長)

市政だよりも出してありますし、今回折り込みチラシを出す場合は、もちろん協力いただいているお店の名前を入れて行きます。

(環境市民会議)

私はフジさんの提案に大賛成なのですが、4ページの市の折り込み(案)は堅すぎます。もうひとつは、マックスバリュさんが言われた協力いただいているお店の問題なのですが、確かにエコ活動等に協力していることが分かるラベル等がありますので、レジ袋無料配布中止についても、協力していることが分かる大きな看板を市の方で作るとかやってみてもいいのではないのでしょうか。それと、キャンペーンと言うことで私がイメージしたのは、市民活動と言う立場からするとレジ袋無料配布中止実施前に店頭でやった呼び掛け等をイメージするのですが、今回の1周年記念キャンペーンでも実施したらどうでしょうか。

(会長)

それは、「皆さん各店舗へ行っていただける」という意識の中で、ですか。

(環境市民会議)

そうです。

(女性連合)

私も、協力されているお店をもっとアピールすべきだと思います。このチラシ(案)が堅くて、「これだけのお店の協力でレジ袋をこれだけ削減できました。新居浜市、また環境に対してこれだけ貢献しています。」と言う表現があってもいいのではないかと。今出ているレジ袋削減の数字は、協力している店舗の数字だけが出ているのですが、協定に参加していない店舗にアンケートを取るの难道いではないのでしょうか。レジ袋

廃止はしていないのだけれど、さっき言われたように「マイバッグを持って来られた方にはポイントが付くとか。」特典を付けているところもあるので、その数字が分かれば新居浜市全体の概算として、どれくらいのレジ袋が使われてどれくらいのレジ袋が削減できたかわかるので、市全体の削減目標として具体的な数字が出てくると思います。

(事務局)

店によって数字は出ない所もあると思います。

(環境市民会議)

そのお店のそれなりのデータの出し方は無いのでしょうか。

(会長)

できるかどうかについては、確認してみます。

(環境市民会議)

「こういう努力はしています。」というようなことを客観的に数字に示す、データにできるようなシステムを作ってもらって、将来加盟の方向へ進んで行ければと思うのですが。

(会長)

確認してみます。

(商工会議所)

フジさんの意見に賛成です。協力いただいているお店の方にもメリットがあるように、更にお客さまにもメリットを感じていただけるようにキャンペーンを実施していただけたらと思います。また、統一したものにしないと、お店によって取り組み内容にばらつきがあるとマイナスになると思いますので、統一したキャンペーンでお願いしたいと思います。

(会長)

キャンペーンについては統一すると言うことで、みなさんの同意が得られたと思いますので、その方向で今から検討したいと思います。先ほどマックさんが言われたように「マックさんは参加が難しい」と言うことでしたので、「ドラッグストアが参加されるのは難しいのかな。」と言う部分と、「マルナカ、マルヨシさんも参加は難しいのかな。」と言う部分なのですが、それについては、今「レジ袋無料配布中止」の協定を結んでいる方々と実施して行くと言う形でよろしいでしょうか。その辺りはいかがでしょうか。

(フジ)

あくまでも、無料配布中止の1周年記念キャンペーンですから、実施していない所がそれに参加するということ自体、「なんで」ということになると思うのですが。お客さまからも「何のことかよくわからない」という感じになるのではないかと思います。「レジ袋削減推進キャンペーン」と言うのであれば、まだわかるような気がします。1周年と言うのであれば、「参加する企業が共同で実施する」ということになると思います。

(会長)

取りあえずは、そのような形で実施させていただくということに決めたいと思います。それで、統一したキャンペーンを実施するということを決めさせていただいてよろしいですか。

(賛同を得る)

では、そういうこと決めさせていただきたいと思います。それで、具体的なキャンペーンの無いようですけども、6月1日に1周年を迎えますので、「新聞折り込みを出す。」という行為と、市政だよりで広報すると言うことがございまして、4月の初め頃までには内容を決定したいと思っております。本日、大方の方向が決定すればいいのですが、皆さんから意見を出していただいて、また、それぞれ持ち帰らなければならないこともあると思いますので、キャンペーン開催にあたってもう少し具体的なご意見を伺いたいのですが。

(事務局)

今、フジさんは「レシートを貼った応募はがきのようなものを出してもらおう。」と言うご意見だったと思います。

(フジ)

私どもでは以前「エコポイント」と言うものをやっていたのですが、その「エコポイントの付いたレシートを2枚貼って出して下さい。」と言うことをやっておりました。レシートの金額制限はしてなかったのですが、例えば1枚当たり500円以上のレシートでレジ袋を購入されていないものをハガキに貼って、市への応募先を1か所決めていただいてそこで集める。と言うような方法があると思います。

(事務局)

ハガキには、レシート等を貼っても大丈夫なのですか。

(フジ)

かまいません。以前は駄目だったのですが、現在は圧着ハガキなどもございますし、全面貼っていただければ大丈夫です。長いものは折って全面貼りつけば大丈夫です。ですので、例えば、500円以上のレシートをハガキに2枚貼って応募してもらい、抽選で各社が用意する賞品が当たる。一店舗いくらかまわらないし、同じ額でもかまわないので今のところ何とも言えませんが、松山市は、1社1万円だったと思います。商品券だけではなくて、1万円相当の賞品でもかまわないと思います。松山市は公開抽選会をされたのですが、そのようなことができるイベントがあれば実施できると思いますし、イベント的な要素が入ると思います。ただ、たくさんの応募があるので事務的には大変になると思います。また、「なんでハガキがいるのか、店に応募箱を置けばいいではないか。」という声も出ると思うのですが、お客さまの住所、電話番号など、個人情報保護の兼ね合いがございますので、直接ハガキで送ってもらう方がいいと思います。松山市の場合は応募用紙を連番にして、本人控えを外したうえで、店の応募箱へ入れる方法をとっていたのですが、応募用紙の作製に多額の費用がかかったようで、現在は実施されておられません。私どもで、以前キャンペーンを実施した際には、官製はがきで応募いただく方法で実施いたしました。古い年賀はがきとかお持ちの方が相当数おられると思うので、そういうものを利用して応募してもらう。という方法があると思います。割と抵抗感は少ないのではないかと思いますし、レジ袋を使わずにお買い物をしていただいた方にプラスにもなりますので、お客さまへの感謝の意味での取り組みになると思います。応募期間を2週間とか1か月間に設定して実施すれば、かなりのお客様を対象にできますし、やりやすいのではないかと思います。

(会長)

レジ袋を使わずにお買い物をしていただいた方限定で。ということですね。

(フジ)

そうです。1周年の感謝キャンペーンと言う感じで、「マイバッグご持参のお客さまに感謝の気持ちでそのようなことを実施します。」と言う感じで実施するのが良いのではないかと思います。また、のぼり等を作るのであればキャンペーンと言う形ではなくて、「このお店ではレジ袋を配布しておりません。」とか、ずっと使えるようなものにしていただいて、キャンペーンについては、ポスター等がかまわないと思います。

(グループさつき)

応募の期間はどうか。

(フジ)

1週間では非常に短いと思いますので、例えば、6月1日から15日までのお買い上

げレシートを6月30日までに応募いただくとか、色々考えられると思います。

(コープ)

お一人何通でもいいのですか。

(フジ)

私どもで実施した際には、特に制限はしなかったのですが。

(事務局)

フジさんが実施されたのは、対象はどこまでですか。

(フジ)

フジ全店で1か月半実施して、応募が約4万通あり、あたりは200本でした。1000円、500円、300円の賞品でしたが、かなりの応募がありました。フジ80数店舗で実施しましたが、新居浜市の19店舗で実施してもかなりの応募があると思います。また、当たりの方が、全てイオンさんのレシートで応募された方だった。と言うようなことも可能性としてはあるとおもいます。

(イオン)

それは、企業ごとにまんべんなく抽選すればいいと思います。

(フジ)

それは、応募が一度に来るので、企業ごとに仕分けをしておかなければなりませんし、その中からあたりを引く。と言うのもおかしいと思いますし、手間が大変になると思います。どこのお店のレシートだったのかを発表する訳ではないので問題ないと思います。

(環境市民会議)

協議会として賞品を出すわけですから、どこのお店のレシートで出しているのかわからないとしないのではないかと思います。

(フジ)

それぞれの企業で「〇〇賞」という形で出したのでいいと思います。

(環境市民会議)

どこのお店がよく当たった。と言う訳でも無いわけですね。

(フジ)

そうです。

(環境市民会議)

1か月くらいは実施してほしいと思います。フジさんは県下で実施したのですか。

(フジ)

中四国80店舗規模で実施しました。

(環境市民会議)

そのようなキャンペーンを実施していたことは初めて知りました。

(フジ)

ポスター、新聞広告、レジにも掲示したのですが。

(環境市民会議)

やはり、期間は1か月くらい実施して、市の方で広報活動も行ってほしい。よく行くお店でも意外とポスターやチラシを見ていなかったりする。

(フジ)

レジ袋の無料配布中止についても、市民団体や市の方々と店頭でチラシやティッシュを配布して初めて「あっ、そうなの。」と言われるお客さまも多いです。ポスターも目に入らない場合がある。今回の1周年キャンペーンも、実施前できれば実施中も店頭での広報活動を行っていただくとありがたい。「レジ袋の無料配布中止」でお客さまには少なからずご不便をおかけしているのは事実ですので、「ご協力いただきありがとうございます。」と言う感謝の気持ちでキャンペーンを実施するべきだと思います。私どもでは市のキャンペーンが無くても店独自で実施することを検討していたところでした。

(フジ)

あたる方が何万人のうち10人、20人と言うレベルですから、キャンペーン期間中はマイバッグ等を持参された方にはもれなく「ちょっとしたものをプレゼントする。」と言うことはあった方がいいと思います。例えばお買い物ポイントをキャンペーン期間中はいつもの2倍、3倍付けるとか、そういうのがあってなお且つ応募いただいた方に抽選で賞品をプレゼントする。と言うようなシステムの方がいいかなと思います。この目的と言うのは、マイバッグ等を持参してもらおう。というのが目的だと思いますし、協定を締結しているお店を増やすと言うのがひとつと、協定を締結している店舗のマイバッ

グ等の持参率を上げる。というのも目的であるわけですから、日頃来店くださっているお客さまに感謝の気持ちを伝えることも大事なのではないかと思います。

(環境市民会議)

抽選会には市長に出席していただくとか、出来るだけ派手に実施して「事業者・市民・行政と一緒にやっている。」という方法が大切だと思います。

(フジ)

来ていただいた方全てに「もれなくプレゼント」と言うのは、1か月間は厳しいと思います。1週間だと何とかかな。という気もしますが、周知を徹底しないと「知らなかった。」と言う方が出て来るのではないのでしょうか。

(フジ)

結構「知らなかった。」ということも多いので、ありとあらゆる手段を使って周知を図っていくことが必要だと思います。

(コープ)

「レジ袋無料配布中止」を実施する前に、ポケットティッシュを配っていただいたのですが、あれだけでも結構喜んでいただきました。レジのところでお渡しすると「わかりました。バッグを持ってくるようにします。」とお客さまの反応も良かったので、6月1日から6日までそのような方法をとっていただければありがたいです。

(事務局)

経費の問題になってまいります。予算要望額は固まっておりますので難しいところです。市といたしましては、広報を担うということで予算要望しておりますので、市の方で啓発用のティッシュを準備することは難しいです。

(フジ)

ポケットティッシュはいくら位したのですか。

(事務局)

13,000個作って、1個13円です。

(ママイ)

各企業さんの経費というのは限られておりますし、特に今の時期は困難な面があると思いますが、その中で、「いかにお客さまにアピールできるか、感謝の意味を込めてどのような形で返していけるのか。」だと思います。ただ、期間中全てのお客さまに配るとな

ると難しい面がございますので、抽選と言う形の方がいいと思います。

(ジャスコ)

各企業で賞品を持ち寄って抽選をすることについては問題ないと思います。また、市長にもキャンペーンに参加していただいて、マスコミに取り上げていただければお客様へのPR効果も高いと思います。

(会長)

6月1日は、通常ですと市議会が開会しておりますので、市長の出席は夕方からになると思います。6月の終わりの方であれば、今のところ問題はないと思います。

(フジ)

キャンペーン開始時に、「始めます」とやるよりも、応募期間を締め切って、その後に何かイベントがあればいいのですが。

(会長)

市関係の環境に関するイベントは今のところ未定です。

(フジ)

できれば大々的に、マスコミさんにも取り上げていただけるような場で実施できるのがいいのですが。

(会長)

間が空きすぎるのは駄目だと思うのですが。

(フジ)

松山市では応募期間が10月から12月で、抽選会を2月に実施したのですが、それは「間が空きすぎ」との意見がありました。

(会長)

他に意見はございませんか。

(女性連合)

抽選では少ない方にしか当たらないのですが、もう少しハードルを上げて何回かお店に来店いただいた客さまに、例えば割引券やポイントをプレゼントするようなことは難しいですか。

(会長)

レシート2枚でということは、皆さんよろしいでしょうか。他に何かご意見があればいただきたいのですが。

(環境市民会議)

今言っているのは、金額にかかわらずレシート2枚で1口の応募とするのでしょ。

(フジ)

応募レシートの金額は、ある程度金額で設定が必要だと思います。「1回のお買い物で。」というのが基本ですから、あくまで感覚ですが、レジ袋をもらわないでお買い物をしていただいた1回金額を500円とするのか1,000円とするのか。色々考え方はあると思いますが、通常、一般的に主婦の方がお買い物に行かれたら大抵1,000円程度はお買い物いただいていると思います。お弁当だけ買われた方は500円に満たないかもしれないし、何ともいい難い部分はあります。

(会長)

まとめたいと思うのですが、ハガキで応募いただくということについて、今回この場で決定できますか。持ち帰って協議する必要はないでしょうか。

(フジ)

「お金をいくら負担する。」というようなことは、この場で決定することは難しいのですが、キャンペーンの方向性については決定可能だと思います。

(会長)

それでは、レシートをハガキに貼りつけて応募いただく内容のキャンペーンを実施することについては、決定してよろしいでしょうか。期間はとりあえず1か月間で。市民団体の皆さんもよろしいでしょうか。

(異議なし)

それでは、そのように決定させていただきます。

続きまして、ハガキに貼りつけるレシートについてですが、今500円という案もあるのですが、市民団体の方とか実際にお買い物をされてどうでしょうか。

(グループさつき)

1,000円くらいじゃないでしょうか。期間が1か月だと相当来ると思います。

(会長)

1回のお買い物はどのくらいするものですか。

(環境市民会議)

2,000円はしますよ。

(グループさつき)

週に2,3回は行くと思います。

(環境市民会議)

皆さんに周知・徹底という意味ではお弁当1個程度の500円という金額でもいいと思うのですが。

(ママイ)

お弁当については汁がこぼれることもあって、袋は出しております。

(環境市民会議)

今まで配布していた一般的なレジ袋1枚分の買い物金額が妥当なのではないでしょうか。

(環境市民会議)

そしたら1,000円になりますね。

(ママイ)

1,000円という金額が分かりやすい金額ではあると思います。

(環境市民会議)

1,000円でどうですか。

(会長)

1枚からの応募にしますか。

(グループさつき)

1,000円で2枚にしたらどうでしょうか。

(フジ)

1,000円のお買い物が週に2回くらいなのか、もう少し多いのかそれにもよると
思います。

(ママイ)

1000円のお買い物でも、買い上げ点数によってはレシートはものすごく長くなり
ます。それを2枚貼ってくださいというと、貼る方にとっては非常に苦痛になると思
います。ですから、金額を満たしていれば1枚でもいいのではないのでしょうか。

(会長)

例えばどの程度の金額にすればいいのでしょうか。

(ママイ)

1,000円以上のレシートを2枚という案があるのであれば、1,500円以上の
レシートを1枚貼る形にしてもいいと思います。その方が応募しやすいと思います。

(フジ)

500円以上のレシート3枚でも応募可能とする方法もあると思います。

(環境市民会議)

どの程度の金額が妥当なのか難しいですが、やるのであれば単純なやり方がいいと思
います。

(フジ)

内容のチェックについては、当たって初めて条件を満たしているか内容をチェックす
ればいいので、内容の確認については問題ないと思います。応募しやすい方法を考える
べきだと思います。

(マックスバリュ)

賞品にもよると思います。お客さま単価も売れないお店で1,000円ちょっと、売
れているお店で2,000円くらいと言われているので、1,500円というのが妥当
な金額だと思います。私は1,500円以上のお買い上げであれば、レシートが1枚で
も3枚でもかまわないと思います。

(会長)

1,500円という案が出たのですが他に何かご意見ございますか。要するに合計が1,500円以上のレシート、レジ袋の印字されていないレシートを貼っていただく。という案ですが。

(フジ)

各社さんレジ袋を購入されたお客さまのレシートには、「レジ袋」の印字はされていますよね。

(会長)

そしたら、合計が1,500円以上であれば、例えばフジさんとマックスバリュさんとか、他社のレシートが混在していても「可」とするということですか。

(各社)

問題ありません。

(会長)

それでは、マイバッグ等を使ったお買い物（レシートにレジ袋の買い上げが印字されていない。）で、合計1,500円以上のレシートをハガキに貼り付けて応募していただく。ということよろしいですか。

(フジ)

告知の際には、「レジ袋無料配布中止に参加している6事業者のレシートが混在していてもかまいません。」ときちんと告知しないと混乱すると思います。

(環境市民会議)

大量に郵便が来ることにはなりますが、郵便局の方は大丈夫でしょうか。

(フジ)

郵便局の方へ事前に連絡しておく必要はあると思います。

(会長)

応募方法は大体決まったかと思うのですが、応募いただいた方への程度の賞品を、どのくらい用意いただけるか。これは一度持ち帰ってご協議いただかなければならないと思います。あと、環境保全基金についてですが、協定の方に販売したレジ袋の収益の部分は「環境活動に使用する。」という部分がございます、皆さまから「基金のような

ものを作っていたきたい。」というご要望もございましたので、それらも含めまして環境保全基金条例を本議会へ提出しておりますので、議決いただければそちらへ寄付いただくことも可能となります。

(フジ)

賞品代金につきましては、各社店舗数も違いますので、その辺りをどうするか決める必要があると思うのですが、松山市で実施した時は各社1万円だったと思います。

(会長)

どういった賞品を出すか。ということについては何かありますでしょうか。

(フジ)

各社がそれぞれの商品券を出すのがいいのではないのでしょうか。2,000円5本とか、1,000円10本とか色々あると思います。出し方も統一するかどうかだと思います。

(グループさつき)

松山市で実施したものは、賞品の金額が高かった記憶があるのですが。

(フジ)

1等から3等までは市の方がお金を出して、1等はたしか3万円だったと思います。

(会長)

市の方でも次年度以降検討したいと思います。市民の立場からはどうでしょうか。何か「もらってうれしい。」といった賞品はありますか。

(環境市民会議)

やはり商品券がいいのではないのでしょうか。できればどこでも使えるものがあるがたいです。

(女性連合)

1等はやはり「応募しようかな」と思えるような額がいいと思います。

(環境市民会議)

1,000円でも商品券が当たるのであれば出します。

(フジ)

私どもで以前実施したのは賞品がマイバッグだったのですが、保冷バッグとかベネトンのものとか賞品にしたらかなりの応募がありました。ですので、あまり額にこだわる必要もないのではないかとと思います。各社さんが負担できる範囲の中でいいのではないのでしょうか。

(環境市民会議)

話が変わるのですが、市の方でチラシに予定している金額はどのくらいですか。それを賞品代に少し使えないですか。

(事務局)

新聞折り込みに掛かる費用のみを計上しておりますので、それは難しいです。

(会長)

各社さん今のところ「2万円程度であれば」ということですので、取りあえず2万円ということでそれぞれご検討いただければと思います。これは次回の会で決定したいと思いますので、それぞれご検討いただければと思います。次回の会についてですが、ご参加いただける方々にお集まりいただいて、実行委員会という形で実施したいと思うのですが、4月に具体的な内容を協議する場が必要かと思います。

(環境市民会議)

すみません。前に戻って申し訳ないのですが、応募方法は合計1,500円以上のレシートをハガキに貼って応募いただくということと、期間は6月1日から30日までの1か月間。ということにこの場で決定した。ということですか。

(会長)

そうですね。実行委員会は4月の最初くらいで開催ということによろしいでしょうか。

(異議なし)

(会長)

それではそのような形で進めさせていただきます。それと市民の方々がどのような形で参加して行くか。ということなのですからけれども。

(環境市民会議)

このような活動は周知徹底が大切ですね。市の方でこのような団体に入っていただきたいというのは無いですか。

(会長)

前回は協議会に参加いただいている団体を中心にお願いしましたので、同じような形でお願いしたいと考えておりますが、他に何かございませんでしょうか。

(環境市民会議)

前回、市民団体からの参加人数はどのくらいだったのでしょうか。

(事務局)

1回あたり4名程度です。

(フジ)

なかなか周知徹底という所は難しい面がございますので、前回実施していただいた「店頭キャンペーン」のようなものがあったらいいのではないかと思います。

(イオン)

店頭での呼び掛けのキャンペーンというのはいいと思います。

(フジ)

前回のよう、スケジュールを調整していただいで実施いただくのは難しいですか。皆さんそれぞれご都合があるとは思いますが。

(会長)

それと費用的なものですが、このようなことは想定しておりませんでしたので、配布するチラシの費用等は予算計上いたしておりません。

(事務局)

新聞への折り込みチラシは、昨年の無料配布中止の開始時期に店頭で配布したチラシ枚数の2.5倍程度の枚数になります。

(環境市民会議)

折り込みの大きさとかを変えて、店頭配布用のチラシの費用を捻出できないか。

(女性連合)

4月、5月は色々な団体さんの総会とかがあるので、そこでご案内するとか。配れるチラシがあるのであれば、かなりの人数が集まりますので。

(会長)

そのあたりにつきましては、市の方で白黒印刷とか方法を考えてみます。

(環境市民会議)

店頭で声をかける場合に、お客さまに渡すものが無いと説得力に欠ける。

(フジ)

ティッシュは無理でも「キャンペーンをやっていますから応募して下さい。」というご案内のチラシだけでも効果はあると思います。

(会長)

それでは店頭キャンペーンを実施するという事で、日程を事業者の皆さんに出してもらって、市民団体がお手伝いする。という形でよろしいでしょうか。

(事務局)

昨年の実績から言えば、事業者の方からご希望をいただいて、そこに人を充てて行く方がいいと思います。人が集まる日であれば、事業者さんの希望日が重複しても対応できると思います。

(環境市民会議)

自治会へもお願いしてはどうでしょうか。

(会長)

自治会、婦人会さんは、多くの業務を抱えておられますのでそれは極めて難しいと思います。本協議会に参加いただいている団体の方々を中心にお願いできればと思いますので、次回の会までにキャンペーンのご希望等を出していただければと思います。

(事務局)

店頭キャンペーンで配布するチラシにつきましては、コピー用紙で白黒印刷したものを配布できるように考えてみます。キャンペーンについては、去年並みでお考えいただければと思います。

(会長)

チラシはB5とか小さくてもかまいませんか。

(フジ)

そのくらいの方がいいと思います。

(フジ)

キャンペーンですが、19店舗を1か月の期間中にまんべんなく回っていただけるということでよろしいですか。

(フジ)

前は1回から2回まわっていただきました。

(フジ)

それでは、1店舗2回くらいで希望をあげればいいですか。

(会長)

1店舗1回くらいでお願いしたいと思います。

(環境市民会議)

前はどの程度だったのですか。

(事務局)

1店舗1回から2回で1回4人程度で、時間は1時間で実施をお願いしました。

(環境市民会議)

2回くらいは実施したらどうでしょうか。

(事務局)

19店舗ありますので、1店舗2回実施すれば38回、38時間の開催になります。

(フジ)

2回ずつくらいがありがたいのですが。

(会長)

2回は、人の少ない店舗もあったので1回で。と提案させていただいたのですが。

(フジ)

今回は、キャンペーンへの応募をお知らせすることになりますので。

(事務局)

店頭キャンペーンにプラスして、新聞への折り込みもする。ということよろしいですか。

(フジ)

そうですね。

(会長)

折り込みの日にちはいつ頃がいいでしょうか。

(フジ)

6月1日からなのであれば、5月の28、30日あたりになると思います。

(事務局)

曜日とかはどうでしょうか。

(フジ)

チラシが多い日は目立ちませんが、日曜日は割と少なかったりします。

(会長)

チラシを見る方としてはどうですか。

(環境市民会議)

インパクトのあるチラシが必要だと思います。

(会長)

どんなチラシがいいですか。

(傍聴者より発言の申出)

(一同の総意により発言を認める)

(傍聴者)

チラシは止められたらどうでしょうか。市政だよりの表紙、裏表紙とか全面を使って広報すれば、各世帯に入りますし一番目立ちます。チラシの折り込み料を賞品代へ回す方が得策だと思います。

(会長)

市政だよりに掲載するのですが、新聞折り込みを中止する意見が出ましたが皆さんどうでしょうか。

(傍聴者)

店頭でも周知のキャンペーンを実施する訳ですし、市政だよりで大々的に広報すればいいのではないのでしょうか。

(会長)

表紙、裏表紙を使って大々的に広報することについては、今この場で確約することはできません。

(傍聴者)

広告宣伝費を賞品へ回す方がいいと思います。

(女性連合)

その前に、広告宣伝費で賞品を購入することは可能なのですか。

(会長)

原則、そのようなことはできませんが。やむを得ない場合に変更の手続きをとることは可能です。しかし、広告宣伝費として計上しているものを直ぐに賞品代として使用することは難しいです。予算流用の手続きはございますが、今すぐにお答えできるものではございません。

(環境市民会議)

どちらがいいのかわかりませんが、折り込みの場合は新居浜市以外にも行くわけですよ。

(事務局)

そうです。以前の会議で、周辺他市から来られる客さまへの広報について要望がございましたので、「周辺地域も含めた折り込みを検討します。」ということで予算要望して

おります。

(環境市民会議)

新居浜市内は市政だよりで、周辺地域へは新聞折り込みという形がとれるのであればいいのですが。

(フジ)

市内へ折り込みするものを店頭で配るチラシへ回して、周辺地域へは折り込みして、市政だよりへも掲載するとか。

(会長)

市政だよりでは企業名の表示等色々制約もありますので、宣伝という部分では難しい面もございます。現在は、企業から広告料を頂いて企業宣伝用のスペースも設けておりますので。

(環境市民会議)

今の案も悪くはないと思いますが、折り込みチラシは結構見ます。ですから効果はあると思います。ですからこの(案)のように堅いものではなく、字を減らしてインパクトのあるものを作成すべきだと思います。

(会長)

何か良い案はございませんか。チラシの作製を委託する訳にも参りませんので。

(環境市民会議)

何でも万能はないので、チラシを見る人は市政だよりを見ないし、若い人はあまり市政だよりは見ないと思うので。だから色々な方法をとる必要があると思います。

(会長)

実際にスーパーにとって効果があるものでなければなりませんので、何かご意見があれば。

(マックスバリュ)

ポスターは作るのですか。

(事務局)

折り込みと、のぼりの予算だけです。

(会長)

それでは、再度確認なのですが、折り込みチラシは実施するという事によろしいですか。

(同意を得る)

のぼりはどうでしょうか。

(ママイ)

のぼりはフジさんが言われたように、ずっと使えるようなものでお願いしたいです。

(フジ)

キャンペーン用にだけのをぼりを作るのであれば、チラシやポスターの方へ予算を掛けていただいた方がいいと思うのですけど。

(環境市民会議)

レジ袋の削減に協力する店舗であることを表示する内容にすればいいのではないのでしょうか。

(コープ)

去年の6月にいただいたのぼりは使えないのですか。

(事務局)

使えないこともないと思いますが、「6月1日から開始します。」との表現になっています。

(フジ)

市民団体の方々等にお手伝いいただけるのであれば、今言ったような方向で予算を使っていたらと思います。

(コープ)

来店された方にキャンペーンの内容がわかっているようなチラシやポスターを作成することになると思いますので、そうなりますと西条や四国中央へ折り込みチラシを配布することは必要なのではないでしょうか。そちらから来ていただいている方はお店に来られた時にポスターやチラシで知っていただけるので、わずかな人数に折り込みは必要でしょうか。新聞折り込みはあってもいいと思うのですけれど、新居浜市だけでいいので

はないでしょうか。

(環境市民会議)

将来的に西条市や四国中央市にもこのような取り組みをやってもらわないといけないので、周辺へもアピールする意味でこの機会にやってみればどうですか。

(フジ)

配布エリアの旧西条市エリアというのも、新居浜市寄りとかに限定することはできますか。

(事務局)

販売店ごとに折り込んで行くことになりますので、そういった分け方は可能です。

(会長)

要するに、皆さんとしてはポスターとチラシが欲しいということですね。

(フジ)

予算的に難しいのであれば、無料配布中止を始めるときにカラーコピーのようなものを頂いたのですが、共通で告知できるようなものがあればありがたいのですが、そのような対応は難しいでしょうか。

(会長)

そのあたりについては、検討させていただきますので。折り込みのエリアについては若干狭めてもいいということでもよろしいですね。それでは、4月初めに実行委員会を開催するということで決めさせていただきたいと思います。それではアンケート調査のことについて事務局からご説明させていただきます。

(事務局)

アンケート調査について説明

●平成22年1～3月、4～5月のマイバッグ等の持参率をご報告いただくことについて確認した。

(会長)

内容について何かご意見はございませんか。

(フジ)

マイバッグ等の持参率だけではなくて、捨てられているごみの中にレジ袋がどれくらい捨てられているか、ごみ出しに使うレジ袋ではなくレジ袋がどれだけ捨てられているか把握されていたと思いますが。

(事務局)

把握はできておりません。

(フジ)

それでは、それがどの程度減少したかはわからないのですね。

(事務局)

比較はできません。

(フジ)

そのようなことが分かれば、大分違うと思います。

(環境市民会議)

平成20年との比較でレジ袋がかなり削減できているのだから、減っているのは間違いないでしょう。

(フジ)

減っていると思うのですが、レジ袋がもらえるということで無料配布しているスーパーへ行かれるという部分もあって、営業的には各店舗厳しいところがありますので何らかの形で結果がもっとはっきりすれば。と思います。また、無料で配布しているお店へマイバッグを持参してお買い物しているお客さまも増えていると思います。レジ袋の無料配布を中止した地域では習慣になっている場合が多いので、無料配布中止を実施していなくても持参率が上がる場合があります。それだと、レジ袋を無料配布しているお店にとっては得することになります。レジ袋の無料配布を中止しているお店は、努力しているにもかかわらずお客さまから苦情も頂きますし、しんどい部分だけ私たちの方へ来ている状況です。逆にレジ袋を無料配布しているお店に「なんで無料配布しているの。」という声が高まれば変わってくると思うのですが。そのような状況の中で、「持参率がこうなりました。」だけではなくて、「ゴミが具体的にどう削減できたか。」分かれば、と感じております。

(会長)

ごみの量は、レジ袋の無料配布中止以降も減ってはいるのですが、ごみとして出されるレジ袋が具体的にどれだけ減っているのかは分かりません。

(女性連合)

環境保全基金はいつからできるのですか。アンケートにそのことも載せて実施すればいかがでしょうか。

(会長)

【環境保全基金の説明】

- 平成22年4月からの運用予定
- 基金を使った事業（環境施策）の実施については平成23年度以降になる予定
- レジ袋を販売した収益金についても受け入れ可能
- 使い道についてご意見もお伺いしたい

(フジ)

レジ袋の販売で収益を上げるのが目的ではございませんので、レジ袋を購入していたお客さまからのお金が、私どもスーパーを通して税金のような形で市へ納められている。というように市民の方が納得できるような形で運用していただければと思います。

(会長)

平成23年度予算を検討する段階で、皆さんと協議させていただきたいと思います。

(フジ)

そのような受け皿があると、私たちもお客さまに対して説明がしやすいと思います。

(会長)

アンケートにつきましては、次回の会の時までには何かございましたらご連絡いただければと思います。アンケートの実施まではまだ時間もございますので。

それでは以上で「第5回レジ袋削減推進協議会」を終わりたいと思います。長時間にわたりご協議いただきありがとうございます。皆さんからのご意見を反映して行けるように努めてまいりたいと思いますので、今後ともよろしく願いいたします。